

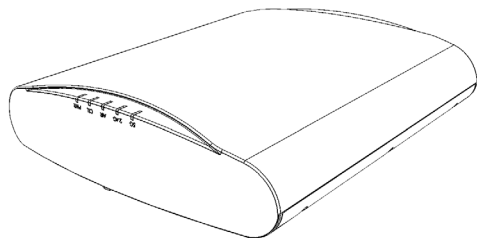


## R720アクセス・ポイント クイック・セットアップ・ガイド

このクイック・セットアップ・ガイドでは、Ruckus Wireless ZoneFlex R720 Dual Band 802.11ac Multimedia Wi-Fi Access Point (AP) をセットアップする方法を手順に沿って説明します。このガイドで説明されているステップを完了すると、R720をご自分の施設に設置し、ワイヤレス・ネットワーク・アクセスをユーザに提供することができます。このガイドでは今後、R720をAPと表します。

注: R720で最低限必要なソフトウェア・リビジョンは、ZoneFlexスタンドアロンAPベース・イメージ104.0以降、SmartZone 3.5以降、またはZoneDirector 10.0以降です。

図 1. ZoneFlex R720 AP



### このガイドは他の言語でも提供されています。

- 請从以下网站获得该指南的简体中文版  
<https://support.ruckuswireless.com>
- Vous trouverez la version française de ce guide à l'adresse suivante  
<https://support.ruckuswireless.com>
- このガイドの日本語版は <https://support.ruckuswireless.com> でご覧ください
- 이 가이드의 한국어 버전은 웹 사이트 (<https://support.ruckuswireless.com>) 에서 확인하시기 바랍니다
- Veja a versão em português (Brasil) deste guia em <https://support.ruckuswireless.com>
- Puede ver la versión en español (América Latina) de esta guía en <https://support.ruckuswireless.com>

### はじめに

Ruckus Wirelessデバイスの導入を始める前に、最新のソフトウェアおよびリリースに関するドキュメントをRuckus WirelessのWebサイトでご確認ください。

- リリース・ノートとユーザ・ガイドは、以下のWebサイトから入手できます。  
<http://support.ruckuswireless.com/documents>

- ソフトウェア・アップグレードは、以下のWebサイトから入手できます。  
<http://support.ruckuswireless.com/software>
- オープン・ソース情報は、以下のWebサイトから入手できます。  
[http://support.ruckuswireless.com/open\\_source](http://support.ruckuswireless.com/open_source)

### パッケージの内容

- R720アクセス・ポイント
- Tバー取り付け用アセンブリ・キット1個。以下が含まれます。
  - Tバー・ブラケット1個 (2個の別個のプラスチック部品)
  - 長さ1.0インチ x No. 8のスチール製フィリップスなべ頭取り付け用ネジおよびプラスチック製のウォール・アンカー各2個
- 取り扱い上の注意
- 保証書
- 適合宣言書 (必要な場合)
- クイック・セットアップ・ガイド (このガイド)

### APの構成

以下のステップを実行してください。

- ステップ1: セットアップ要件、ハードウェア、ツールを準備する
- ステップ2: コンピュータをAPに接続する
- ステップ3: APのセットアップのためにコンピュータを準備する
- ステップ4: APにログインする
- ステップ5: ワイヤレス設定をカスタマイズする
- ステップ6: APを施設内に設置する
- ステップ7: 設置を確認する

### ステップ1: セットアップ要件、ハードウェア、ツールを準備する

- Windows 7が稼働するコンピュータ (一般的なオペレーティング・システムに関する手順は同様です)
- Cat 5e (またはそれ以上の) イーサネット・ケーブル1本
- Ruckus Wireless 12VDC 902-1169-xx00 AC電源アダプタ (別販売) --または-- 802.3at準拠のPower over Ethernet (PoE) スイッチまたはPoEインジェクタ

注: R720をフルパワー・モードで稼働するには、PoEスイッチ・ポートはリンク・レイヤー検出プロトコル (LLDP) をパワー・オーバ・イーサネット/MDI (PoE+) 経由で実行する必要があります。これには、スイッチ上でLLDPとPower via MDI (dot3) の両方を有効にする必要がある場合があります (使用可能な場合)。

#### オプションのハードウェアとツール:

- 小さいパッドロック (ユーザ準備)。掛け金の直径は3.5 mm (0.14インチ) 以下で、APをセキュア・マウンティング・ブラケットまたはTバー・ブラケットに固定するために使用
- Ruckus Wirelessセキュア・マウンティング・ブラケット・キット (ユーザ注文、部品番号902-0120-0000) :
  - セキュア・マウンティング・ブラケット・キットを使用してAPを平らな面に取り付ける場合、4.75 mm (3/16インチ) のドリル・ビットを装着した電気ドリルが必要です。
  - セキュア・マウンティング・ブラケット・キットを使用してAPをパイプまたは柱に取り付ける場合、38.1~63.5 mm (1.5~2.5インチ) のパイプまたはポール、同梱のステンレス・

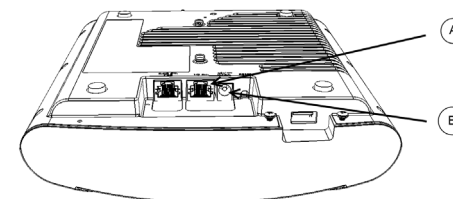
スチール製クランプの2個、およびクランプを締めるための手工具も必要です。

ステップ2: コンピュータをAPに接続するに進みます。

### ステップ2: コンピュータをAPに接続する

- A APのパッケージを開封して、コンピュータの横に置きます。
- B イーサネット・ケーブルを使用して、コンピュータのネットワーク・ポートをAP上の2.5 Gbps POE Inポートに接続します (図2のA)。
- C ACアダプタ (別販売) を使用して、AP 12VDCポート (図2のB) を適切な (保護された) 電源に接続します。あるいは、2.5 Gbps POE InポートをPoEインジェクタまたはスイッチに接続して、電源とネットワークの両方の接続を確保します。

図 2. APポート



- D APのPWR LEDが緑色に点灯していることを確認します。ステップ3: APのセットアップのためにコンピュータを準備するに進みます。

### ステップ3: APのセットアップのためにコンピュータを準備する

注: 以下の手順は、オペレーティング・システムがWindows 7であることを前提としています。その他のオペレーティング・システムでの手順も同様です。

- A Windows 7コンピュータの「ローカルエリア接続」設定で、次のようにしてネットワーク・アダプタを構成します。「スタート」>「コントロールパネル」>「ネットワークと共有センター」>「アダプターの設定の変更」
- B TCP/IP v4アドレスの設定を次のようにして編集します。「ローカルエリア接続」>「プロパティ」>「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IP v4)」>「プロパティ」。「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IP v4)」の「プロパティ」ダイアログ・ボックスが表示されます。

#### 重要!

現在アクティブな設定をすべて書き留めておいてください。後で (このプロセスの完了後に) コンピュータを現在の構成に復元する際に必要です。

- C 「次のIPアドレスを使う」を選択し (まだ選択されていない場合)、次のように入力します。
  - IP アドレス: 192.168.0.22 (または、192.168.0.xネットワークで使用可能なアドレス。ただし、192.168.0.1を除く)
  - サブネットマスク: 255.255.255.0
  - デフォルトゲートウェイ: 192.168.0.1「DNSサーバー」フィールドは空のままにします。

D 「OK」をクリックして、変更を保存します。変更はすぐに有効になります。

ステップ4: APIにログインするに進みます。

## ステップ4: APにログインする

ステップ3: APのセットアップのためにコンピュータを準備するに示されているとおり、コンピュータをいずれかのイーサネット・ポートを經由してAPIに直接接続し、電源を入れて、セットアップの準備をしておく必要があります。

A コンピュータで、Webブラウザのウィンドウを開きます。

B ブラウザで、次のURLを入力して、APIに接続します。

https://192.168.0.1

C <Enter>を押して、接続を開始します。セキュリティの警告ボックスが表示されたら、「OK」または「はい」をクリックして先に進みます。

D 「Ruckus Wireless Admin」ログイン・ページが表示されたら、次のように入力します。

- **Username:** super
- **Password:** sp-admin

E 「Login」をクリックします。

ステップ5: ワイヤレス設定をカスタマイズするに進みます。

## ステップ5: ワイヤレス設定をカスタマイズする

表 1. デフォルトのAP設定 (参照用)

ネットワーク名 (SSID)	Wireless1~Wireless8 (2.4 GHz帯無線) Wireless9~Wireless16 (5 GHz帯無線)
セキュリティ (暗号化方式)	ワイヤレス・インタフェースごとに無効化
デフォルト管理IPアドレス	192.168.0.1

A 「Web interface」メニューで、「Configuration」>「Radio 2.4G」または「Configuration」>「Radio 5G」をクリックします。「Configure」>「Wireless」>「Common」ページが表示されます。

B 次のオプションがアクティブであることを確認します。  
**Channel:** SmartSelect

**Country Code:** アメリカ合衆国以外の場合は、現在の国を選択してください。

C 変更した場合、「Update Settings」をクリックします。

D ページの上部でいずれかの「Wireless #」(Wireless LAN番号) タブを選択します。

E 「Wireless Availability」で、「Enabled」をクリックします。

F 「SSID」フィールドのテキストを削除し、ワイヤレス・ネットワーク・アプリケーションでユーザがこのAPを識別しやすいネットワークの名前を入力します。

G 「Update Settings」をクリックして、変更を保存します。

H 有効にするWireless # (Wireless LAN番号) インタフェースごとに、ステップDからステップGを繰り返します。

**オプション:** デフォルトのR720 AP設定では、APIはDHCPによって割り当てられたIPアドレスを使用します。

APの準備完了後、APIに定期的にログインして監視または保守を実行する可能性がある場合は、DHCPから変更して、代わりに静的IPアドレスをAPIに割り当てることを検討してください。

- メニューで、「Configuration」>「Internet」をクリックします。
- 「Static IP」オプションをクリックします。
- 「IP Address」フィールドおよび「Mask」フィールドを入力します。
- 「Update Settings」をクリックして、変更を保存します。

E 「Logout」をクリックして、Webインタフェースを終了します。

F 「Ruckus Wireless Admin」ログイン・ページが再び表示されたら、ブラウザを終了できます。

G APをコンピュータと電源から切断して、コンピュータを元のネットワーク接続構成に復元します。

**注:** Ruckus Wirelessコントローラは、一括APプロビジョニングや他のコマンドの実行に使用できません。詳細については、コントローラに関するドキュメントを参照してください。

ステップ6: APを施設内に設置するに進みます。

## ステップ6: APを施設内に設置する

A APを恒久的な場所 (電源とネットワーク接続の両方からアクセスできる場所) に移動します。物理的な設置については、取り付けに関する説明を参照してください。

B イーサネット・ケーブルを使用して、2.5 GbpsのPoE In ポートを次の適切なデバイスに接続します。  
ISPのネットワーク・デバイスまたはキャリアのネットワーク・デバイス  
--または--  
ISPのネットワーク・デバイスまたはキャリアのネットワーク・デバイスに接続されているイーサネット・スイッチ

**注:** PoEを使用する場合、APをPoEインジェクタまたはPoEスイッチに接続するために、Cat 5e (またはそれ以上) のイーサネット・ケーブルが必要です。

C AP電源アダプタ (またはPoE電源装置) をAPIに接続してから、適切な電源に差し込みます。

**注:** R720は、初期リリースでは802.3at (PoE+) モードのみサポートします。802.3af PoEはサポートされません。

D 100/1000/2500ポートのLEDが点灯していることを確認します。一時的に停止してインターネット接続を再確立したら、APをテストできます。ステップ7: 設置を確認するに進みます。

## ステップ7: 設置を確認する

A ワイヤレス対応のコンピュータまたはモバイル・デバイスを使用して、設定済みのワイヤレス・ネットワークを探して選択します。  
B 接続できたら、ブラウザを開き、任意のパブリックWebサイトにリンクします。

成功しました! ワイヤレス・ネットワークはアクティブになり、使用可能です。

## 取り付けに関する説明

APIは、Ruckus Wireless APマウンティング・キットを使用して、吊り天井のTバー、平らな面、ポールに取り付けることができます。以下のセクションを参照してください。

- 吊り天井のTバーに取り付ける
- 平らな面に取り付ける
- オプションのセキュア・マウンティング・ブラケットを使用して平らな面またはポールに取り付ける

## 吊り天井のTバーに取り付ける

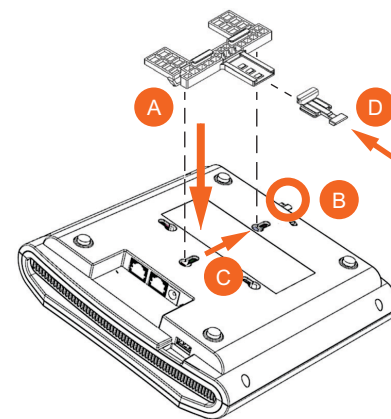
出荷時に同梱のTバー・マウンティング用アセンブリ・キットを使用して、埋め込み式の平らな吊り天井のTバーにAPを取り付けることができます。

A Tバー・ブラケットの底部にあるスタッド (図3のA) をAP筐体の鍵穴に合わせます。

**注:** オプションで吊り天井のTバーに横方向に取り付けるための鍵穴が1セットあります。APをこの鍵穴に取り付ける場合、物理的な安全性はサポートされません。

B Tバー・ブラケットのスタッドを鍵穴 (図3のC) に差し込み、APリテーナーのつまみ (図3のB) がしっかりとめ込まれるまで、AP底部のイーサネット・ポートからTバー・ブラケットをスライドさせます。

図 3. Tバー・ブラケットをAPに取り付ける



C 固定つまみ (図3のD) をTバー・ブラケットの最初の位置 (図3のA) に来るように差し込みます。

D 天井タイルがある場合は、それをそっと押し上げ邪魔にならない場所に移動させます。

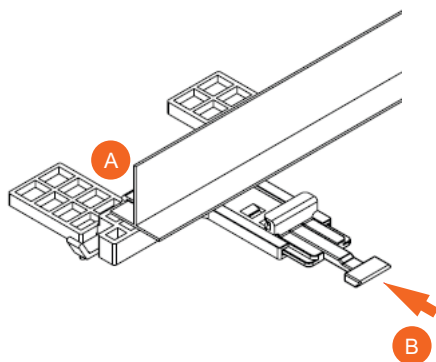
E Tバー・ブラケットを、その2個の留め金がTバーの一方の端部を掴むように配置します (図4のA)。両方の留め金がTバーをしっかり掴んでいることを確認します。

**注:** わかりやすくするために、図4はTバー・ブラケットとTバーのみを示しており、APIは示していません。

F APを適切な位置に置き、固定つまみ (図4のB) を、その留め金がTバーのもう一方の端部を掴むまでそっと押しします。

注: 3つの留め金がすべてTバーを掴んでいることを確認します。

図 4. Tバー・ブラケットをTバーに取り付ける



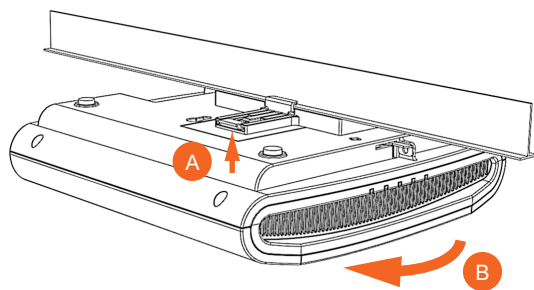
G (オプション) ユーザーが準備したパッドロックをブラケットのAPリテーナーのつまみ (図3のB) に取り付けて、APをTバー・ブラケットのスタッドに固定します。

これが終了すると、APの取り付けは完了です。

#### APをTバーから取り外す:

- A 天井タイルがある場合は、邪魔にならない場所に移動させます。
- B 固定つまみ (図5のA) の下に指を滑り込ませて、つまみをそっと持ち上げます。
- C APとTバー・ブラケットのアセンブリ (図5のB) を回します。APとTバー・ブラケットのアセンブリがTバーから外れます。

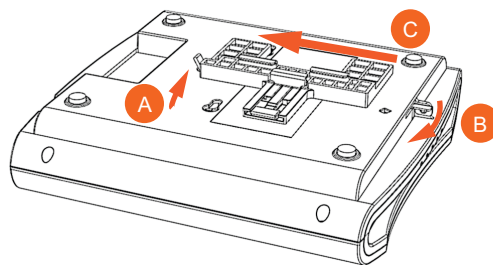
図 5. APとTバー・ブラケットをTバーから取り外す



#### Tバー・ブラケットをAPから取り外す:

- A APがTバー・ブラケットに固定されている場合は、ロックを外します。
- B Tバー・ブラケットの固定つまみ (図6のA) をそっと持ち上げたまま、APリテーナーのつまみ (図6のB) を横に押します。
- C Tバー・ブラケットの固定つまみを持ち上げて、APリテーナーのつまみを横に押したまま、Tバー・ブラケット (図6のC) がAPから外れるまでAPの底部のイーサネット・ポートの方にそっと押します。

図 6. Tバー・ブラケットをAPから取り外す

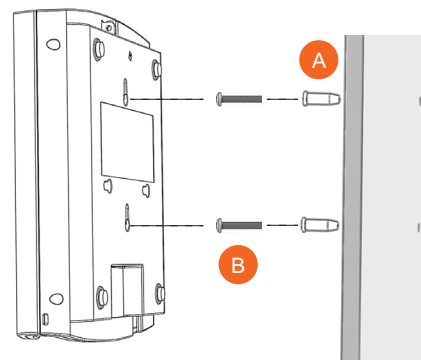


#### 平らな面に取り付ける

出荷時に同梱の取り付け用ネジとプラスチック製のウォールアンカーを使用して、APを壁または天井に取り付けることができます。

- A このクイック・セットアップ・ガイドの最後のページにある取り付け用テンプレートを使用して、取り付け面の2つのドリル穴の位置に印を付けます。  
注: オプションで平らな面に横方向に取り付けるための鍵穴が1セットあります。APをこの鍵穴に取り付ける場合、物理的な安全性はサポートされません。
- B 4.75 mm (3/16インチ) のドリル・ビットを使用して、取り付け面に深さ約25 mm (1インチ) の穴を開けます。
- C 出荷時に同梱のアンカー (図7のA) と取り付け用ネジ (図7のB) を取り付け面に差し込みます。ネジ頭はAP筐体から6 mm (1/4インチ) 程度はみ出すようにします。

図 7. 平らな面に取り付ける



- D ネジ頭がAP筐体の鍵穴に入るようにAPを取り付け用ネジに合わせ、APリテーナーのつまみ (図6のB) がはめ込まれるまで、APを押しします。
- E (オプション) ユーザーが準備したパッドロックを一体型のAPリテーナーのつまみ (図6のB) に取り付けて、APを取り付け用ネジの頭に固定します。

#### 出荷時に同梱の取り付け用ネジからAPを取り外す:

- APリテーナーのつまみ (図6のB) を横方向に押してロックを外し、APを持ち上げて、AP筐体を取り付け用ネジから取り外します。

## オプションのセキュア・マウンティング・ブラケットを使用して平らな面またはポールに取り付ける

注: 詳細な説明については、セキュア・マウンティング・ブラケットに付属する取り付けガイドを参照してください。

ユーザーが注文するRuckus Wirelessセキュア・マウンティング・ブラケット・キット (発注部品番号902-0120-0000) には、金属製のマウンティング・ブラケットが付属しています。これを使用すると、APを平らな面 (壁や天井) およびポールに取り付けるときに安全性が向上します。

- APを平らな面に取り付ける場合、4.75 mm (3/16インチ) のドリル・ビットを装着した電気ドリル、4個のNo.6亜鉛メッキ・ネジ、およびキットに付属するプラスチック製のウォールアンカーも必要です。
- APをトラスまたはポールに取り付ける場合、キットに付属する2個のパイプ・クランプも必要です。

続いて以下を実行します。

- A APを平らな面に取り付ける場合、セキュア・マウンティング・ブラケットをテンプレートとして使用して、取り付け面の4つのドリル穴の位置に印を付けます。セキュア・マウンティング・ブラケットでは4つのネジ穴を使用できます。  
4個の取り付け用ネジとプラスチック製のウォールアンカーを使用してブラケットを平らな面に固定して、ステップCに進みます。
- B APをパイプまたはポールに取り付ける場合、キットに付属する2個のステンレス・スチール製クランプをセキュア・マウンティング・ブラケットのスロットに取り付けます。一般的な手工具を使用して、パイプまたはポールに対してクランプを締めます。ブラケットが取り付けられたら、ステップCに進みます。
- C セキュア・マウンティング・ブラケットの2個のスタッドをAPの底部の鍵穴に差し込みます (図3)。  
注: オプションで平らな面に横方向に取り付けるための鍵穴が1セットあります。APをこの鍵穴に取り付ける場合、物理的な安全性はサポートされません。
- D APをAP上のイーサネット・ポートの方にスライドさせます。APIはセキュア・マウンティング・ブラケットのスタッド用のロックを内蔵しており、スタッドが鍵穴に完全に差し込まれると、固定された位置でロックをかけます。
- E (オプション) ユーザーが準備したパッドロックを一体型のAPリテーナーのつまみ (図6のB) に取り付けて、APをセキュア・マウンティング・ブラケットのスタッドに固定します。

#### APをセキュア・マウンティング・ブラケットから取り外す:

- A APがセキュア・マウンティング・ブラケットに固定されている場合は、ロックを外します。
- B APリテーナーのつまみ (図6のB) をそっと押ししてずらしたまま、セキュア・マウンティング・ブラケットを取り外します。
- C APリテーナーのつまみをずらしておいたまま、APを底部のイーサネット・ポートから逆の方にスライドさせます。

## 詳細情報

ワイヤレス・ネットワークを使用して、APのWebインターフェースにログインする準備が整いました。APを設定する方法については、『R720 Access Point User Guide』を参照するか、該当するRuckus Wireless APコントロールまたはAPマネージャのユーザー・ガイドを参照してください。

